



うんのう魂

伊仙町立面縄中学校
生徒が光り 学校が輝く 面縄中
令和5年11月28日

第76期生24人の禪と駅伝大会

校長 福永 隆幸

一年を通して、7時20分頃からグラウンドでランニングをしたり、日によってはウォーキングをしたりして汗を流しています。その間に登校してくる生徒に立ち止まって、「〇〇くん、□□さん、おはようございます」と挨拶をしています。大きな声を出してあいさつを返してくれる生徒もいれば、きちんと返礼してくれる生徒もおり、挨拶の仕方は様々です。最近は30分程度走っても、9月初め頃のようにあまり汗をかかなくなり、汗が噴き出る時間も短くなってきました。まさに長距離走の季節到来と言った感じがします。

さて、涼しくなってきたせいか駅伝大会やマラソン大会のテレビ中継が増えてきました。島根県で行われた『出雲大学駅伝』や愛知県から三重県にかけて行われた『全日本大学男子駅伝』、宮城県で行われた『全日本大学女子駅伝』等です。マラソンは、パリオリンピックの代表を決める『MGC』が東京で行われ、女子の部で出水市出身の山麻緒選手が代表に選ばれました。今後は、怪我をしないように自分を追い込みながらも体調のピークをパリオリンピックに合わせてほしいと思います。これからの主な駅伝大会は、12月24日に全国高等学校駅伝、1月1日に全日本実業団駅伝、1月2・3日に東京箱根間往復大学駅伝、都道府県対抗の男子、女子の駅伝等があり、とても楽しみにしています。わたしは、どちらかというマラソンより、駅伝の方が好きなのですが、それはなぜかという、自分の後に禪を渡す相手がいて、1秒でも早く渡そうと必死になる姿や中継所で待っている次の走者が、「ラスト！」と声を出したり、手を上げたりして励ましている姿に胸を打たれるからです。もちろん、走者にとっては、区間順位が、チームにとっては総合順位がかかっているから、力を振り絞ってスパートしているのだと思います。

ところで、3年生は三者面談が終わり受験校が決定しました。これまで居住地によって指定された小学校や中学校に通学していましたが、九年間の義務教育が終わると、自分が行きたい上級学校に進学することが出来ます。悔いのない選択をするためにも自分の強みや興味を持っていることは何なのか。自分をきちんと見つめ、自分のことを理解することが大切でしょう。目標がしっかり定まったと思うので、これからは以前にも増して『受験は団体戦』という言葉を意識しながら学校生活を送ってほしいです。

第76期生の皆さんの中学校三年間もゴールが見えはじめてきました。そして、今の小学6年生が入学してくるのですが、これは、駅伝と似ているのではないかと思うようになりました。テレビ中継ではゴール直前で苦しうにしながらも、仲間からの「ラスト！」という声に気づくと、それに励まされたかのようにスピードを上げます。そして、なぜか今まで苦しうだったのに笑顔を見せる選手さえいます。歯をくいしばって顔をクシャクシャにしながらか走る選手もいます。そこには、目には見えない絆のようなものがあるような気がしてなりません。きっと、厳しい練習や合宿、親元を離れて寮生活を送る寂しさをお互いに乗り越えてきたからこその感情なのだろうと思います。

今後、3年生が後輩の1・2年生にどんな姿を見せてくれるのか、また見せたいと考えているのか、これからの姿を楽しみにしています。それは、12月に行われる持久走大会などの学校行事だけではなく、普段の学校生活や授業に向かう姿勢で見せられるものです。『伊仙町立面縄中学校第76期生24人』という禪を最高の状態で次のランナー（現小学6年生 第79期生）に渡すことができるよう、私たち教職員も全力で協力し、応援します。保護者の皆さんや地域の方々も温かい目で見守り、励ましてくれています。駅伝大会のテレビ中継を見ながら、40年前に卒業した中学校生活を思い出している私です。

「郷土」を感じる～文化発表会～

10月27日(金)、文化発表会を開催しました。テーマである「郷土」にちなんだ各学年の発表、合唱、弁論、英語スピーチ等々、多くの聴衆の前で発表することができました。コロナ禍で中断していた合唱も復活し、どの学年もきれいなハーモニーを響かせてくれました。校内では、これまで各教科の学習の中で制作した作品を多くの方々に見ていただきました。



【1年生発表：郷土の自然】



【2年生作品：平和記念像】



【3年生発表：郷土の発展】



【展示作品を参観する様子】

郷土のよさを再確認～博物館出前講座～

11月14日(土)、県立博物館より講師を招き、1年生を対象にした博物館出前講座を行いました。世界自然遺産に登録されている奄美群島の自然に関する講話を聴き、私たちが住む徳之島の魅力を改めて確認することができました。



西アフリカの祭りを創る～芸術鑑賞会～

11月1日(水)、芸術鑑賞会を行いました。「西アフリカのお祭りを創ろう」と題した、観客参加型の舞台を鑑賞しました。西アフリカの民族衣装に身を包んだ劇団の方々と一緒に、ジャンベなどの打楽器で奏でるリズムののってパフォーマンスを創り出す、楽しい時間になりました。



卒業後の進路を考える～家庭教育学級～

11月2日(木)、第3回家庭教育学級を行いました。今回は、島内にある二つの高校を訪問し、各学校の学習内容や特色について教えていただきました。授業参観等を通して、学校の雰囲気を感じることもできました。親子で卒業後の進路を考える際の参考になったと思います。



平和について考える～島内の戦跡巡り～

11月9日(木)、2年生は、探究学習の一貫で校外学習を行いました。島内に残る戦跡を訪れ、平和の尊さについて考えるとともに、今年が奄美群島日本復帰70周年の節目の年であることを改めて実感することができました。



おめでとう!! 面縄中学校大活躍

【徳之島中体連新人戦】

〈女子ソフトテニス部〉

(団体の部) 優勝

(個人の部) 3位 西 妃羅・福山 華蓮ペア

〈野球部〉 2位

〈剣道〉(個人の部) 2位 久保 開誠

【町弁論・英語スピーチ大会】

〈弁論の部〉 優秀賞 澤村 陽菜子

【伊藤園お～いお茶新俳句大賞】

都道府県賞 山口 万葉

佳作特別賞 富本 美優和

【町給食レシピコンテスト】

最優秀レシピ賞 元山 美弥

伊仙町教育委員会賞 澤 来寿



【12月の主な行事予定】

5日(火) SOSの出し方教室

6日(水) 校納金集金日(～8日)

7日(木) 徳之島地区学校保健研究大会

9日(土) 探究学習

10日(金) ノーテレビ・ノーメディアデー

12日(火) 校内持久走大会

1, 2年学年PTA, 第4回家庭教育学級

17日(日) 第3回PTA 親子奉仕作業

町内クリーン作戦

18日(月) 移動図書来校

22日(金) 朝の読み聞かせ(2, 3年生)

終業式

24日(日) 奄美群島日本復帰70周年記念式典

25日(月) 県いじめ問題子どもサミット